

社会課題に挑んだ企業家たち

現代企業の喫緊の課題は、SDGs「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」が提起した課題とどのように向き合うかです。パリ協定の発効によってSDGsの潮流が加速していますが、パリ協定やSDGsはこれまで日本企業の競争優位を支えてきた資源エネルギー多消費型経営モデルに「NO」を突きつけています。

SDGsはグローバル社会が解決すべき困り事リストであり、そこにはリスクとビジネスオポチュニティの双方が含まれています。そもそも、世の中の困り事を解決することがビジネスの本質なのです。わが国企業はSDGsの本質を理解し、社会とビジネスのサステナビリティの実現に向けて、経営モデルを再構築することが求められています。

わが国企業の歴史を紐解くと、ビジネスを通じて社会課題の解決に挑んだ社会企業家の事例が少なくありません。社会企業家とSDGsの理念には共通する要素があるといえましょう。本講座では、国内外の社会企業家たちがどのようなビジネスを通じて社会課題の解決に挑んだのかを振り返ることで、SDGsと企業経営のあり方を読み解くヒントを見出したいと考えています。講師はイノベーション・マネジメント研究センターの研究プロジェクト「企業家史研究会」のメンバーが担当します。

講座内容

※台風の影響により中止となった第1部(当初の開催日:10月12日(土))は、2020年1月25日(土)に日程を振り替えて開催します。
※開場:13:00(全日)

振替開催
第1部
2020年
1月25日
(土)

- 13:30~14:30 岡山孤児院から大原社研への展開:石井十次と大原孫三郎
上岡 一史(かみおか かずふみ) 元東海学園大学経営学部准教授
- 14:35~15:35 社会福祉事業の開拓者:留岡幸助(感化院(児童自立支援施設))
岡 靖弘(おか やすひろ) 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター客員研究員
- 15:40~16:40 気候変動対策を起点としたビジネス展開:イーロン・マスク(テスラ、スペースX)
竹原 正篤(たけはら まさあつ) 法政大学人間環境学部特任准教授

第2部
2019年
11月16日
(土)

- 13:30~14:30 富豪銀行家の社会的事業支援:安田善次郎(安田財閥)
島津 淳子(しまづ あつこ) 社史ライター
- 14:35~15:35 日本歯科医界の確立に向けて:中原市五郎(日本歯科医学専門学校)
芦田 尚道(あしだ ひさみち) 東京大学ものづくり経営研究センター特任研究員
- 15:40~16:40 日本のロバート・オウエン:佐久間貞一(大日本印刷(秀英舎))
長谷川 直哉(はせがわ なおや) 法政大学人間環境学部教授(「企業家史研究会」代表)

第3部
2019年
12月14日
(土)

- 13:30~14:30 尚志社、杏雨書屋にみる社会課題への取り組み:五代武田長兵衛(武田薬品)
安土 昌一郎(やすし しょういちろう) 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター客員研究員
- 14:35~15:35 電子機器事業による地域産業・農村型企業の創出:早坂冬喜(東洋通信工業)
芦田 尚道
- 15:40~16:40 人間性と徳義を基盤とした経営:小倉正恒(住友財閥)
長谷川 直哉

会場

法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナード・タワー25階 研究所会議室5

対象

学生、一般社会人、企業経営者に関心のある方、企業広報・社史の担当者

定員

先着40名(定員に達し次第締切)

参加費

無料

申込方法

下記専用サイトからお申し込みください ※参加日は複数選択が可能です
<https://bit.ly/2k6C6qF>

申込期限

第1部 2020年1月21日(火) 第2部 2019年11月12日(火) 第3部 2019年12月10日(火)

お問合せ



法政大学イノベーション・マネジメント研究センター

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL: 03-3264-9420 E-mail: cbir@adm.hosei.ac.jp URL: <http://riim.ws.hosei.ac.jp>

